## 授業科目 臨床栄養学 I

【 担当教員名 】	対象学年	2	対象学科	健栄
渡邉 榮吉	開講時期	後期	必修·選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## 【概要·一般目標:GIO】

栄養素の代謝と作用は、病気の予防および治療において重要である。臨床栄養学Iは、臨床栄養学II、臨床栄養学実習、臨床栄養学III 臨床栄養管理と続く一連の科目と位置づけられる。

2年前期までに履修した食物や栄養に関連する科目および一般臨床医学関連科目に結びつけて理解する。

## 【学習目標・行動目標:SBO】

- 1. 疾病に関して病理学や内科学で学んだ知識を確実にし、基本的医学用語の意味や概念を説明できる。
- 2. 疾病の予防および治療における臨床栄養学の位置づけと現状を修得する。
- 3. 主要な臨床検査値について、その目的や意義の説明と結果の解釈ができる。
- 4. 生活習慣病を中心にして、種々の疾患における食事療法の意義と概略を理解する。

回数		授業計画	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員				
1	臨床栄養学総論	ì			1	講義		
2	身体計測(体組	l成)の評価	2~4	講義				
3	身体所見と臨床	検査値の見方と栄養管理へ	2~4	講義				
4	身体所見と臨床	検査値の見方と栄養管理へ	2~4	講義				
5	代謝疾患 糖尿	i病 I	2~4	講義				
6	代謝疾患 糖尿	病川	2~4	講義				
7	代謝疾患 脂質	[異常症 I	2~4	講義、スライド				
8	代謝疾患 脂質	異常症	2~4	講義、スライド				
9	循環器疾患 高	5血圧 I	2~4	・講義				
10	循環器疾患 高	血圧口	2~4	講義				
11	代謝疾患 肥満	ī I	2~4	講義				
12	代謝疾患 肥満	111	2~4	講義				
13	循環器疾患 動	脈硬化	2~4	講義				
14	その他の疾患	がん	2~4	講義				
15	まとめ		1 ~ 4	講義				
	【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行		<発行	<発行年・価格 他>	
(必す	教科書 げ購入する書籍)	特に指定しない						
	参考書 病態栄養ガイドブック 糖尿病治療ガイド		日本病態栄養学会変編 日本病態栄養学会変編 他		メディカルレビ 文光堂		2008・3,500円+税 700円+税・2008-2009	
7	その他の資料							
	価方法 】	能序 地士学験から気圧	【 履修上の留意点 】 講義で学んだことを整理し、	<b>作羽</b> 士 7	Z.			
出席状況、授業中の態度、期末試験から評価			<b>神我で子のにここを登埋し、</b>	反白りる	<b>ာ</b> ့			